

民衆の  
声  
ボイス

No.85

# VOICEよこはま

http://www.yhkomei.com/ E-mail:shikai@yhkomei.com 公明党横浜市議員団 〒231-0017横浜市中区港町1-1 TEL.671-3023 FAX.681-2060

公明党 横浜市会ニュース

## 公明党主導の議員提案条例

### 「横浜市国際平和の推進に関する条例」が成立!

6月5日、横浜市会において「横浜市国際平和の推進に関する条例」が全会一致で可決成立しました。

本条例の成立には、一貫して公明党がリードしてきました。世界の平和と安定の実現に向け、地方自治体の果たす役割は拡大しています。本市が国際平和に貢献する取組を「層推進」するために、国際交流、国際協力、多文化共生等の取組の推進と共に、必要な財政上の措置も義務として定めています。

一方、共産党が提案した「横浜市平和事業の推進に関する条例」は、賛成少数で否決されました。国連から選ばれた「ピースメッセンジャー都市・横浜」が、引き続き、世界平和に貢献すべく事業を推進して参ります。



提案理由を説明する高橋正治団長

#### 「条例の主なポイント」

- ①前文  
国際平和に関するこれまでの取組や背景等を明記し、制定理由や考え方、核兵器廃絶など基本理念を強調しました。
- ②市と市民の役割  
市の役割として、国際平和に関する市民の理解を深めるため、必要な啓発と教育を行うものとなりました。  
また、市民の役割として国際平和に貢献する取組について理解するよう努めるとしました。国際平和の実現は世界共通の願いです。できる範囲で、国際平和について理解を求めるものです。
- ③市の施策を推進  
世界の平和と安定につながる国際交流、国際協力、多文化共生の施策を着実に推進するため、それぞれ条項に定めました。
- ④財政上の措置  
平和啓発の事業や国際平和の推進に関する施策を実施するため、必要な財政上の措置を講ずるものとなりました。

### 平成31年度予算編成に向けて 各種団体との政策懇談会を実施



6月11日から15日にかけて、公明党市議団は、来年度の予算編成に向けて、各種団体との意見交換の場である「政策懇談会」を開催しました。

参加した33団体から寄せられた様々な要望や提案は、来年度の予算要望に反映するほか、市議団の今後の施策に活かします。

## 望月やすひろ通信 市政報告 Vol.41



横浜市議員(港北区選出) 望月やすひろ

### 風水害に備える ハザードマップを確認しましょう

浸水や土砂災害、地震や竜巻・大雪など、いつ起こるかわからない風水害から身を守るため、防災情報の収集が大切になります。自宅周辺に浸水や土砂災害など、どんな危険があるのかわかるハザードマップや、避難勧告や気象情報の発表、地域防災拠点等の避難所までのルート検索など、様々な方法がまとめて入手できる「港北区防災情報アプリ」ができました。スマートフォンアプリとして無料で取り込み、誰でも利用することができます。

これまで、情報を速やかに伝えるため、多様な情報伝達手段の充実について検討するよう要望してきました。港北区で市内初の公式防災アプリとして、防災情報発信が二元化され、区内のどこにいても情報が手に入ることも可能になりました。

港北区で生まれたアプリですが、市内全域への展開が所望されます。

#### 横浜市初の公式防災アプリ スマホで「港北区防災情報アプリ」

西日本を襲った記録的な豪雨は各地に甚大な被害をもたらしました。犠牲になられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆さま方に心よりお見舞い申し上げます。

**鶴見川の治水対策**

かつて鶴見川は「暴れ川」で頻りに氾濫していたと聞きますが、現在は新横浜の鶴見川多目的遊水地の整備などにより治水対策が進み、被害は減りました。この遊水地は東京ドーム約3杯分もの水を貯めることができますが、最近では、3月の豪雨時に水が流入しました。遊水地だけでなく、雨水を一時的に貯めることができる直径数メートルの雨水管が流域に作られ、水害から港北の街を守っています。それでも想定外の大雨や地震が...そんな時に。



【アプリ画面】

「港北区防災情報アプリ」で検索!

iOS端末は App storeから  
Android端末は Google Playから

\*ダウンロード(無料)\*

### 地域実績 皆様の声がかたみに!

#### 下田町 交差点に注意喚起の看板設置



坂の途中の危険な交差点に「この先歩行者注意」の看板が設置されました。

#### 篠原西町 ガードレール修繕



劣化が進んでいたガードレールがきれいになりました。

#### 綱島東2丁目 ミラー設置



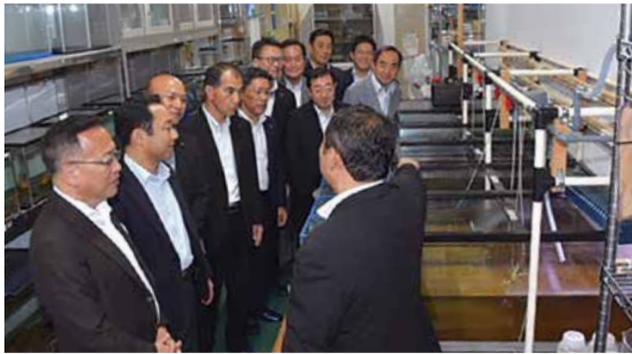
交差点にあるミラーに両方向を確認できるよう、もう一つミラーが設置されました。

### 通年可能なイチゴ狩りエコファームを支援



4月20日、公明党市議団は、佐々木さやか参議院議員と共に、横浜市鶴見区の東京電力横浜火力発電所に隣接し、4月29日にオープンした「東京ストロベリーパーク」を視察しました。同パークの開設に関しては、市議団より都市農業の意欲的な取組として、規制緩和などを講じるべきだと訴えてきました。

### 横浜市環境科学研究所を視察



6月8日、公明党市議団は、本所施設の横浜市環境科学研究所を視察しました。当研究所は、地域の特性に応じた生物多様性の保全やヒートアイランド現象などの都市環境問題に関する新たな調査研究に取り組みとともに、規制・指導のための化学物質などの試験検査業務を行っています。また、インターネット等を活用した環境情報の提供、環境学習の「こどもエコフォーラム」の開催なども行っています。

### 中学校昼食「ハマ弁」注文方法改善へ 当日注文の仕組みを検討



4月より値下げされ利用しやすくなったハマ弁。公明党市議団の要望により、当日注文について、今後、モデル校での実施結果を踏まえ、全校で実施できるように検討しています。



「ハマ弁」のメニューの一例

### 音楽療法の勉強会

6月29日、公明党市議団は、市役所内にて音楽療法士を招いて勉強会を行いました。音楽療法とは、音楽のもつ効果を利用して、心身の障害の回復だけでなく、機能の維持改善、行動の変容、生活の質の向上を目指していくものです。身体・発達障がい児(者)、精神障がい者、認知症を患う高齢者、終末期の患者、不登校、引きこもりの児童や生徒など、さまざまな場面で、さまざまな人に利用されています。公明党は、音楽療法士を国家資格化する法整備をめざす「音楽療法推進プロジェクトチーム(PT)」を設置し、取り組んでいます。



県の同プロジェクトチームの佐々木さやか座長らと

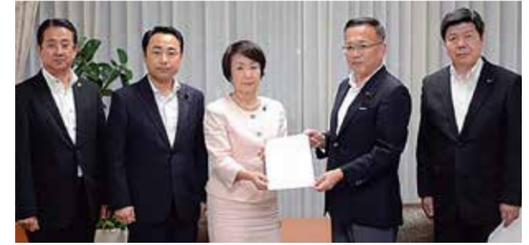
### 犯罪被害者の支援、条例制定へ

犯罪にあつくと、直接の被害だけでなく、捜査や裁判等、司法上の手続き、生活上の様々な手続きが必要になるなどの問題が生じます。公明党市議団は、被害者に寄り添う支援として、相談窓口の設置や条例制定の必要性を訴えてきました。平成24年、「横浜市犯罪被害者相談室」が設置され、相談支援と啓発事業を展開してきました。そして、この度、「横浜市犯罪被害者等支援に関する条例案の骨子」についての市民意見募集が始まりました。安心して暮らすことができる地域社会の実現へ、横浜市の取組が前進します。



### 市長に緊急要望

6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震に伴い、公明党市議団は21日、林市長および教育長に対し緊急要望を行いました。通学中の女兒がブロック塀の下敷きになって死亡する痛ましい事故等が発生したことを受け、①小中学校周辺及び通学路のブロック塀などの総点検を行い、早急に安全対策を講ずること②高齢者の方々に配慮した家具転倒防止対策等の取組をさらに促進すること③木造住宅密集地域の火災対策を推進すること④生活道路・港湾岸壁の空洞調査を講ずること⑤無電柱化の取組を加速すること、を求めました。林市長は、現場の状況に応じた提案・要望として受け止め、しっかりと取り組んでいくと応じました。



## 皆さまの、いちばん近くで動く、働く。横浜市会公明党です。 2018年5月 新しい構成により議会がスタート

 <b>高橋 正治</b> (緑区) ● 温暖化対策、環境想像、資源循環委員会 ● 新たな都市活力推進 特別委員会副委員長	 <b>斉藤 伸一</b> (保土ケ谷区) ● 健康福祉、医療委員会 ● 健康づくりスポーツ推進 特別委員会	 <b>高藤 真二</b> (都筑区) ● 新たな都市活力推進 委員会 ● こども青少年教育委員会 特別委員会	 <b>竹内 康洋</b> (神奈川区) ● 副団長 ● 水道、交通委員会 ● 新たな都市活力推進 特別委員会	 <b>望月 康弘</b> (港北区) ● 政務調査会長 ● 市民文化観光、消防委員会 ● 健康づくりスポーツ推進 特別委員会	 <b>和田 卓生</b> (旭区) ● 政策、総務、財政委員会 ● 大都市行財政制度特別委員会	 <b>尾崎 太</b> (鶴見区) ● 政務調査会事務局長 ● 温暖化対策、環境想像、資源循環委員会副委員長 ● 減災対策推進特別委員会 副委員長	 <b>仁田 昌寿</b> (南区) ● 建設、都市整備、道路委員会 ● 減災対策推進特別委員会 副委員長
 <b>竹野内 猛</b> (金沢区) ● こども青少年教育委員会 ● 基地対策特別委員会 ● 市会運営委員会	 <b>安西 英俊</b> (港南区) ● 建設、都市整備、道路委員会 ● 郊外部再生、活性化特別委員会 委員長	 <b>中島 光徳</b> (戸塚区) ● 政策、総務、財政委員会 ● 大都市行財政制度特別委員会 副委員長	 <b>行田 朝仁</b> (青葉区) ● 国際、経済、港湾委員会 ● 郊外部再生、活性化特別委員会 ● 市会運営委員会 ● 神奈川県後期高齢者医療 広域連合協議会議員	 <b>福島 直子</b> (中区) ● 健康福祉、医療委員会 ● 減災対策推進特別委員会 ● 神奈川県内広域水道企業団 協議員	 <b>源波 正保</b> (泉区) ● 国際、経済、港湾委員会 ● 基地対策特別委員会 副委員長	 <b>加納 重雄</b> (瀬谷区) ● 水道、交通委員会 ● 郊外部再生、活性化特別委員会 監事	 <b>加藤 広人</b> (磯子区) ● 市民文化観光、消防委員会 ● 大都市行財政制度特別委員会 監事